

おち町

議会だより **OCHI TOWN**

№ **108**

2014 (H26) 5/1
高知県越知町議会

お友だちをいっばいづってね

幼稚園入園式4/7 (3面参照)

3月定例会

平成26年度一般会計**42億192万円**

2P

給食共同調理場の建設 **3億5120万円**など

どう使う今年の予算

7P

越知をテレビでPR (議案質疑)

16P

災害時の対応や**教育の強化策**などを4人が問う (一般質問)

平成26年度積極予算!

対前年

5億円超の増額

一般会計42億192万円

学校給食共同調理場に3億5120万円

3月定例会は7日から12日までの会期で開き、平成26年度各会計予算、平成25年度各会計補正予算、町営住宅建築工事の請負契約〔11面を参照〕、条例の一部改正と消費税率の引き上げに伴う各施設の使用料などを定める条例の制定など31件を全会一致で可決し、人事案件2件を同意しました。

議員提案の伊方原発の徹底検証を求める意見書〔13面を参照〕を全会一致で可決し、一般質問〔16面から〕は4人が登壇し、執行部の考えをいただきました。

平成26年度予算

会計名	予算額	前年度予算額	増減	可否	
一般会計	42億192万円	36億7582万円	5億2610万円	賛成・全員	
特別会計	簡易水道	1億4899万円	1723万円	1億3176万円	賛成・全員
	下水道	1億6262万円	1億7074万円	△812万円	賛成・全員
	国民健康保険	8億3802万円	8億7365万円	△3563万円	賛成・全員
	介護保険	10億8523万円	10億8515万円	8万円	賛成・全員
	後期高齢者医療	1億1155万円	1億1243万円	△88万円	賛成・全員
	土地取得	1万円	8031万円	△8031万円	賛成・全員
	蚕糸資料館	20万円	19万円	1万円	賛成・全員
	自然の森博物館	2891万円	2612万円	279万円	賛成・全員
企業会計(水道)	9398万円	5782万円	3616万円	賛成・全員	
合計	66億7142万円	60億9946万円	5億7196万円		

- 02 3月定例会
26年度一般会計**5億円超**の増額
- 04 ことしの事業ピックアップ
給食共同調理場の建設
- 06 グラフで見る一般会計
収入と支出を分析
- 07 どう使う今年の予算（議案質疑）
越知をテレビでPR
- 11 **町営住宅の建築始まる**
7億7630万円で請負工事を締結
- 14 平成25年度補正予算
小舟団地4号棟を改修
- 15 町村議会広報全国コンクール
優良賞を獲得!
- 16 一般質問
防災、教育など4人が問う
- 20 委員会レポート
施設の拡充が図られた
- 23 追跡! あれはどうなっちゅうが?
女川から柴尾までの県道改良は
- 24 議会ですこんにちは
フラビ採りが楽しい

今号の表紙



町内の小・中学校の入学式、幼稚・保育園の入園式が行われた。
幼稚園の園児数は46人になり、先生から「元気で一緒にあそびましょう。」とあいさつがありました。



町PRのテレビ取材の様相
ひじり
(小日浦聖神社付近)

ピックアップ

平成26年度予算の中から、今年注目する事業を取り上げました。一般会計予算は、昨年度と比べ、およそ5億2600万円の増額です。

幼稚園
小学校
中学校

給食を統合する

共同調理場の建設に3億5120万円



共同調理場は小学校の西側に建設

共同調理場は、面積405㎡で鉄骨構造平屋建て、最大18kwの太陽光発電を備え、0-157の発生を防ぐために、常に床を乾いた状態に保つドライ方式を取り入れ、厨房機器はガス併用方式とし、幼稚園・小学校・中学校の給食を最大500食作ることができる。

本体工事は9月着工、来年7月末に完成し、27年の2学期から調理する予定である。

25年度に製作委託している町特別番組（1時間番組・予算100万円）を放送する。住民が主人公、地域のお宝発見、原風景、人々の笑顔などを伝える。

特別番組の前からテレビとラジオで、町の魅力や観光物産館おち駅、カヌー、町営住宅募集などのCMを1年間放送する。

また、町の魅力をPRするため、フィギュアキャラクターを製作し、テレビCMに使用する。



移住相談会で町を売り込む(1/18:東京)

小学校校庭に設置している「よこジロー」と考案者の織田侑駿君



テレビで町をPR 446万円

1時間番組やキャラクター製作も

ことしの事業

ヘリポートで安心 谷ノ内へ700万円で整備

町内で6カ所目となるヘリポートで、災害時の集落の孤立解消や傷病者の安全な緊急搬送を実現する。

航空隊との事前協議と周辺の木々の伐採は済んでおり、用地の一部造成、進入路の拡幅・舗装を行う。



ヘリポートで病气や災害時の不安が解消

宮地の水道整備

1億2700万円
柵ノ森地区も4700万円で整備



水道整備が行われる宮地地区・内内

(手前は本村地区)

宮地地区は、本村簡易水道の飛び地として16世帯30人で計画し、27年3月末に工事完了の予定である。

柵ノ森地区は、昭和63年から利用している施設の老朽化や濁水被害があり、施設を新設・改修し、生活環境の改善を図る。

消防用オートバイ

250
CC 1台
200万円

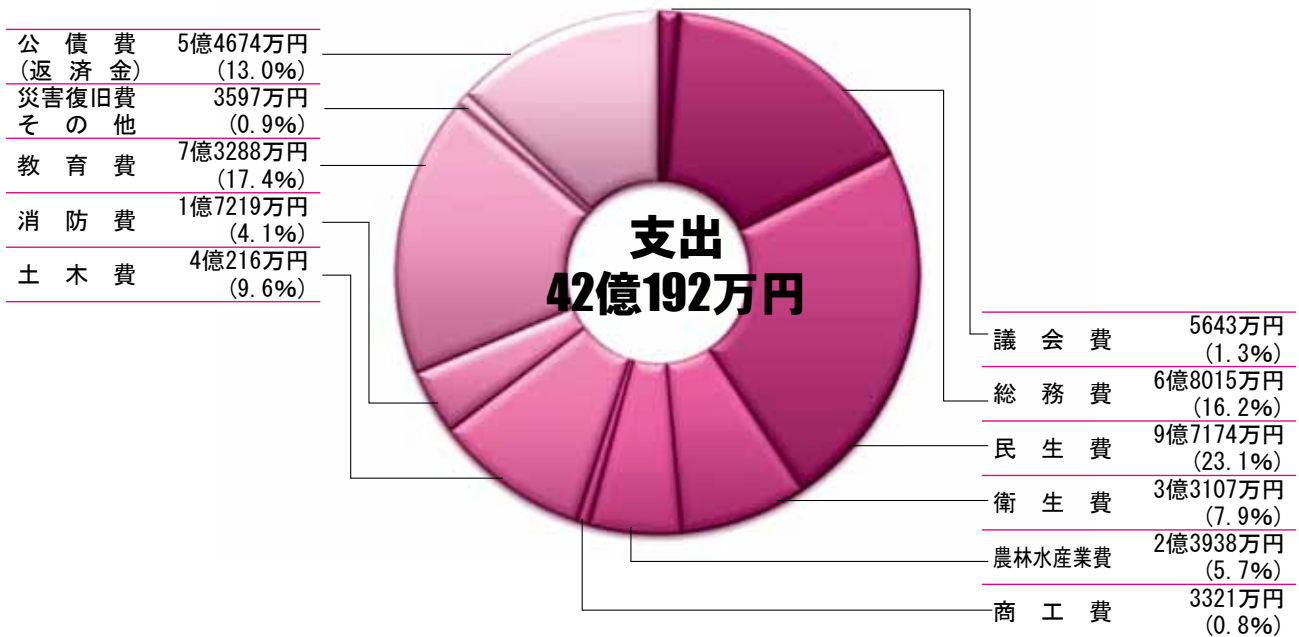
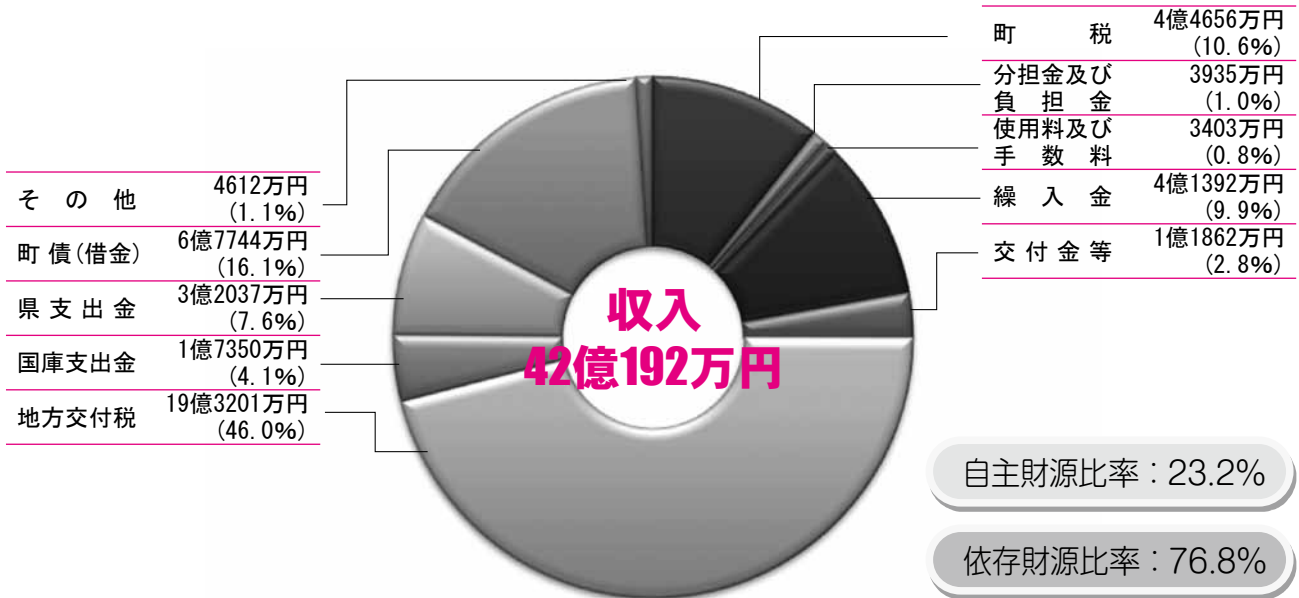
赤色塗装、赤色灯、サイレン、消火器などを装備し、災害時の情報収集や行方不明者の捜索、火災時の初期消火などで効果を発揮する。

複数での行動が望ましいため、27年度にも1台購入を検討している。



オートバイで活動範囲が広がる

収入と支出を分析



町 税	町民が納める税金（町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税）
繰入金	町の貯金を下ろして使うお金
交付金等	消費税やガソリン税などから地方へ配分されるお金
地方交付税	自治体運営の均衡を保つため、国税（所得税、法人税、酒税など）の一部から配分されるお金
国・県支出金	決まった目的に使うため、その費用の一部または全部が国や県から交付されるお金
町 債	町が事業を行うため、費用の財源不足を補うために借り入れるお金
公 債 費	町が借り入れたお金（町債）の返済金
自 主 財 源	町が自前で賄うことができるお金
依 存 財 源	地方交付税や町の借入金、国・県の補助金などに頼るお金

越知をテレビでPR



自然満喫・やっぱりいいね仁淀川

岡林(学)議員 特別番組の中で、町営住宅建設・入居募集を柱とするという内容にするべきではないか。

市原議員 特別番組1時間の番組内容、放送はいづころか。

中内企画課長 200万円でRKCプロダクションに委託している。内容は、郷土愛を前面に出して、奇跡の清流ということを全面的に出すことになっている。

中内企画課長 町をPRして、50戸建てていることが分かってもらえれば、町外からの申し込みもあると考えている。

15秒CMを考えており、最後に「住宅建設中」のような形にしたい。

放送時期は、今のところ5月の連休を予定している。

移住相談員を増員



活躍が期待される移住相談員

斎藤議員 相談員が2人になるということだが、企画立案まで含めてすることになるのか。

中内企画課長 1人だと危険なこともあるので2人体制で空き家調査に入りたい。

ホームページの公開と台帳整備、企画、立案までやってもらう体制を考える。

お試し住宅改修

高橋議員 お試し住宅改修工事550万円だが、契約年数や契約金額などの内容を聞く。

中内企画課長 住宅の借り上げ期間は12年で、賃借料は、年間13万8000円を見込んでいる。



10区に計画の住宅

調理場の建設でトイレ移設・遊具撤去



撤去される遊具で遊ぶ子どもたち

岡林(学)議員 共同調

理場で、今あるトイレは
図面にはないが、つくら
ないのか。また、遊具はど
うなるのか。

高橋教育次長 校外トイ

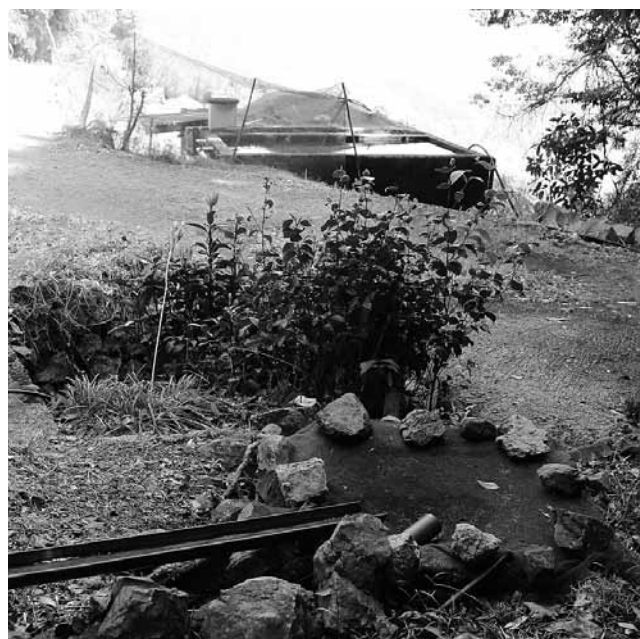
レは、現在の調理場が空
くので、そこに体育倉庫
とトイレを設置する。
遊具は撤去する。

未来を拓く教育研究

市原議員 子どもの未来

を拓く教育研究事業17
6万7000円の内容は。
高橋教育次長 教師が学
び教師が育つという大き
なテーマをもとに小中の
教員を対象とした研究事
業である。

梅ノ森の水道整備に 4700万円



無駄がないように取水樹に取り込む

岡林(学)議員

梅ノ森 駄がないように取水樹に
取り込む。

は水が少ないように思う
が、水量は確保できるか。

北添環境水道課長 地元

の話では水量は間に合っ
ているということ、無
にする。

遊行寺に新たな残土場

齋藤議員 遊行寺残土場
測量設計330万円の場
所はどこか。
所有者には了解済み
か。

國貞産業建設課長 県道
伊野仁淀線と大田石から
遊行寺への町道の交差付
近の耕地に計画している。
区長に話をしており、
調整してもらっている。



横倉の残土場にかわる遊行寺の予定地

寺村議員 残土は、どれ
くらい入るか。

國貞産業建設課長 2万
から2万5000立方
メートルになる。

林道白石横倉線88m

岡林(学)議員 林道白石
横倉線開設工事の距離
は。
國貞産業建設課長 延長
88メートルを予定してい
る。

女川集落道を改修

西川議員 女川集落道改
修工事の内容は。
國貞産業建設課長 朝日
公園から北へ150メー
トルの所で、水路と集落
道を改良する。

ミニバックホウの 買い替えに500万円



作業道開設に活躍したミニバックホウ

バックホウ購入

齋藤議員 ミニバックホ
ウは、追加か買い替えか。
林道小日浦線舗装工事
は全線か。

國貞産業建設課長 ミニ
バックホウは、10年以上
経過しており買い替える。
林道小日浦線は全体延
長が2107メートルあり、
このうち1370
メートルを計画している。

危機管理室を新設

山橋議員 危機管理室は
総務課内に置くのか。
片岡総務課長 総務課に
置く。

寺村議員 体制はどうな
るのか。

片岡総務課長 消防防災
が手薄になっており、1
人増員し、危機管理に対
してもっと力を入れてい
く。

消防用オートバイ本体50万円

齋藤議員 消防用オート
バイ本体の値段と装備品
はいくらいるのか。

また、山間部の道に入
る時には125CC程度が
扱いやすく危険が伴わ
ないと思うが、どう考え
るか。

片岡総務課長 本体価格
は50万円。あとは装備品
代になる。

125CCは小回りが利
いて扱いやすいと思うが、
装備品で重くなつたとき
に125CCは小さいので
250CCが理想というこ
とである。

町民バス

26年度中は無料で運行

将来は小型化を検討



通院や買い物にバスは欠かせない

無料はよくない

齋藤議員 交通体系をず

っと維持するためには、
無料はよくないと思う。

議会も報告書を出して
おり、十分検討してもら
いたい。

デマンドも検討

片岡総務課長 報告書は

見た。いの町にも行つた
が、越知はちよつと違う
と感じた。

デマンドも含め、これ
から検討する。

いつまで無料か

高橋議員 町民バス運行

の予算470万8000
円だが、いつまで無料で
やっていくのか。有料に
するめどはあるか。

26年度中は無料

片岡総務課長 26年度中

は無料である。

その後は考えていかな
くてはいけない。

29人乗りか

山橋議員 町民バス運行

事業で、29人乗りバスを
使うのか。

小型化を考える

片岡総務課長 患者バス

が老朽化しており、県の
補助があれば、15人乗り
や8人乗りにして、狭い
所まで行けるように考え
ている。

元気高齢者の足の確保に720万円

ハイヤーチケット1人24枚



移動に便利なハイヤー

高橋議員 地域ハイヤー

チケット事業の内容は。

岡林住民課長 高齢者の
外出を支援し社会参加等
の機会を図る。

75歳以上の介護認定を
受けていない方に、1人

につき年24枚分のハイ
ヤーチケットを助成する
もの。

介護保険料の還元的な
面、厳しいハイヤー事業
者への援助等地域経済へ
の波及効果を考えている。

臨時福祉給付金
で負担軽減

齋藤議員 臨時福祉給付

金2623万5000円
は、今年度だけのものか。

岡林住民課長 消費税の
引き上げに対して、低所
得者に与える影響を考慮
し、臨時的に給付する。

国保財政は大丈夫か

齋藤議員 財政調整基金

繰入金が3417万10
00円ある。県内の市町
村でも国保税の引き上げ
の記事が出ている。

保険税が1千万円単位
で減っており、本町の国
保財政は大丈夫か。

岡林住民課長 税率は、
県内の中間にある。

29年4月から保険者を
市町村から都道府県に移
すという方向で動きだし
ており、消費増税に伴う
国の財政支援を期待して
いる。

税率引き上げは、25年
度決算をみて考える。

こんなことが決まったぜよ

請負契約

町営住宅の建築始まる

7億7630万4000円で(株)開洋と契約

平成27年2月末完成を予定している(起工式3月28日)



- ・工事名 林屋敷団地(仮称)建築工事
- ・契約金額 7億7630万4000円
- ・契約の相手 (株)開洋 濱田幸一
《賛成・全員》

入札日	平成26年2月28日
業者名	入札金額(税抜き)
(株)開洋	7億1880万円
新進建設(株)	7億3618万円
(株)晃立	8億1465万円
四国開発(株)	8億1700万円
小松建設(株)	8億1700万円
大旺新洋(株)	辞退
(有)川田建設	辞退

入札日	平成26年3月7日
業者名	入札金額(税抜き)
(有)川田建設	1億5668万円
(株)岸之上工務店	1億5790万円
(株)晃立	1億6800万円
(株)上岡工務店	1億7109万円
四国開発(株)	1億7800万円
入交建設(株)	1億8000万円
(株)響建設	1億8090万円
(株)開洋	辞退

請負契約

安全なスポーツ施設に

町民体育館の耐震改修工事

- ・工事名 越知町民総合運動場体育館耐震補強及び大規模改修工事
- ・契約金額 1億6451万4000円
- ・契約の相手 (有)川田建設 川田光康
《賛成・全員》

《賛成・全員》

落札業者に注意と指導を

齋藤議員 中学校屋内運動場でコンクリートがはがれ落ちた。

同じ業者だが、このようないないようにな意と指導をせよ。
【20面に関連記事】

厳しく注意する

吉岡町長 屋内運動場は鋼材とコンクリートの伸縮の違いと思うが、業者には厳しく注意する。

入札を2社が辞退

寺村議員 7社のうち2社が入札を辞退した理由は。

人員と材料不足
片岡総務課長 人員不足、材料不足のためと思う。

前回辞退した業者が落札

山橋議員 町営住宅建築の入札で辞退した業者が落札したのはどうしてか。分らない

吉岡町長 分らない。

落札業者の町内実績は

岡林(学)議員 落札業者の町内での実績は。

消防屯所や備蓄倉庫

片岡総務課長 消防団越

知分団屯所や防災備蓄倉庫を手掛けている。

条例の一部改正

施設利用料の増額

消費税の引き上げによる

消費税率が5%から8%に引き上げられることに伴い、町の施設などの使用料を改定する。
(4月1日施行) 《賛成・全員》

観光物産館

施設区分	利用時間	基本時間	使用料	備考
2F多目的交流フロア	8:30~17:00	1時間	1,030円	冷暖房使用の場合は使用料の他に1時間あたり200円を加算
	17:00~21:00	1時間	1,550円	
カヌー体験料及びレンタル料	9:00~17:00	4時間以内	6,200円	1人あたり
		4時間超~8時間	10,300円	
ゴムボート体験料	4時間以内	5,700円		
カヌー及びゴムボートに関する備品等	8時間以内	1,030円		

黒瀬ログハウス

3×3タイプ(1棟)	13:00~翌日正午	4,650円	照明及び備品使用料を含む
4×4タイプ(1棟)	13:00~翌日正午	5,150円	

※上記以外の施設(町民会館や町民総合運動場など)も使用料が改定されます。

介護予防支援事業者の基準を定める

介護保険法に基づき、指定介護予防支援事業者に係る申請者の要件や事業の人員、運営、支援の方法の基準を定める。(4月1日施行)
《賛成・全員》

地域包括支援センターの基準を定める

介護保険法に基づき、地域包括支援センターの事業を実施するために必要な職員数や人員の配置、運営基準などを定める。(4月1日施行)
《賛成・全員》

障害者相談支援事業を広域事務組合で運営

障害者の日常生活や社会生活の支援を3町(佐川町・越知町・仁淀川町)で共同運営することが、財政効率が良いため、高吾北広域町村事務組合の事業に追加し、常勤の職員2人が従事する。
事務所は町民会館2階

55歳超の職員昇給は勤務成績による

55歳を超える職員の昇給は、勤務成績が特に良い場合に限る。
大規模災害や武力攻撃、新型インフルエンザなどに対応するため、国や他の自治体から派遣された職員に災害派遣手当を支給する。(4月1日施行)
《賛成・全員》

職員定数を増やす

町長部局と教育委員会部局の職員定数をそれぞれ1人増やす。
総務課に危機管理室を設け、室長に補佐クラスの職員を充てる。
保育園、幼稚園の業務を充実させる。(4月1日施行)
《賛成・全員》

人事

教育委員の任命

横山貴志子氏(越知甲)
《同意・全員》



人権擁護委員の推薦

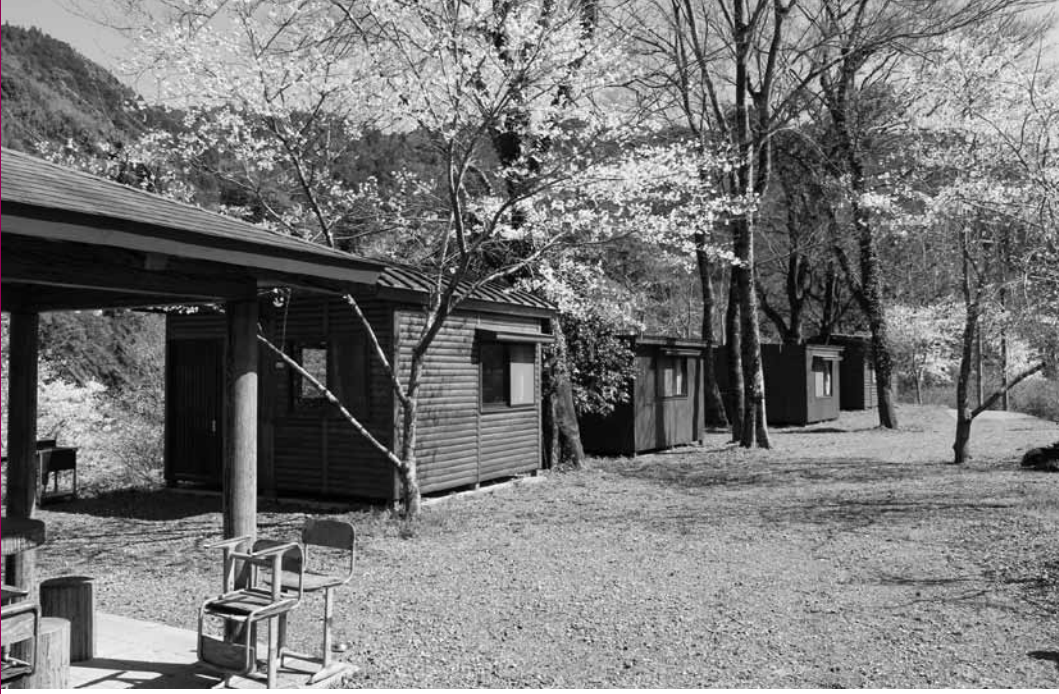
岡本友子氏(越知甲)
《同意・全員》



指定管理者の指定

黒瀬ログハウスは黒瀬報徳会に再指定

黒瀬報徳会に本年4月1日から平成29年3月31日まで指定する
《賛成・全員》



夏には予約で一杯になる黒瀬ログハウス

こんなことが決まったぜよ



さまざまな活動に利用されている基幹集落センター

基幹集落センターはコスモス農協に指定

J.A.コスモス越知支所の2階部分で、以前から農協に管理を委託していたが、本年4月1日から平成29年3月31日まで、コスモス農協を指定管理者として指定する。
《賛成・全員》

町道の認定

下ノ谷堂林線を認定

林道桐見川白石川線等管理組合の解散に伴い、旧林道桐見川白石川線の県道伊野仁淀線(下ノ谷分岐から堂林地区の仁淀川町境界までの区間3846mを町道に認定する。
《賛成・全員》



林道から町道に認定された(堂林地区)

意見書

1件を可決・提出し、1件を委員会付託しました。

伊方原発の徹底検証を求める

提出者 片岡清則議員

伊方原発は中央構造線活断層帯が直前にあり、震源からきわめて近くなる可能性がある。

四国電力の地震動評価の検証や地震学者などの指摘を真剣に受け止めて、徹底的に調査・分析することを求める。

《賛成・全員》

提出先 原子力規制委員会委員長および委員

郷土の軍事化に反対する高知県連絡会から陳情のあった「特定秘密保護法の撤廃を求める意見書決議」は、総務教育常任委員会に付託して閉会中の継続審査としました。

正算
補予

小舟団地 4号棟 を改修

町道の改良・修繕には1億1500万円



屋上防水と外壁改修をする4号棟

平成25年度

一般会計 56億6743万円

平成25年度一般会計予算は、事業費の確定による減額補正と地方道路整備交付金などを充てる町道修繕系工事や小舟団地改修工事などを追加し、5968万円を補正して、総額を56億6743万円としました。

《主な歳入》

戸建て町営住宅を売却

公園団地4筆、鍋ヶ淵団地1筆の土地建物売却収入1352万円。国庫支出金6630万円。町債（借金）8300万円。

ふるさと寄付金に、杉本憲優氏、大田博志氏、大田美恵氏、武智虎義氏、武智幸氏、武智哲治氏、武智虎三郎氏、平井春美氏、リハ美佐氏、結城哲夫氏、中山幸信氏、匿名氏から220万円。

観光協会補助金

要求すればすぐ補正か

斎藤議員 観光協会補助金は年間計画をしっかりと作るべきで、要求すればすぐに補正するのか。

本来はまずい

吉岡町長 本来はまずいが、コスモスまつりまでに宮ノ前の桜も成長したので「ぼんぼり桜まつり」をやりたいと話があった。

平成25年度補正予算

会計名	補正額	総額	賛否	
一般会計	5968万円	56億6743万円	賛成・全員	
特別会計	簡易水道	△220万円	1765万円	賛成・全員
	下水道	△22万円	1億7889万円	賛成・全員
	国民健康保険	667万円	8億9544万円	賛成・全員
	介護保険	54万円	10億9037万円	賛成・全員
	後期高齢者医療	△61万円	1億1181万円	賛成・全員
水道会計（収益の支出）	13万円	4206万円	賛成・全員	

林道維持修繕

林道の橋の点検は

岡林（学）議員 林道橋

梁点検業務はどこを予定しているか。

9カ所を予定

國貞産業建設課長 林道

栃ノ木大平線、小日浦線、

横倉長者線で、9橋を予定している。

ズバリ!! 町政を問う

3月定例会は4人が一般質問を行いました。
 発言内容は紙面の都合で要約していますので、ぜひ議場に足を運んでいただき、白熱した議論を傍聴してください。
 なお、全文を記載した会議録は、議会事務局と町のホームページ(<http://www.town.ochi.kochi.jp>)をご覧ください。

市原静子・・・16P

- ① 事業者の協力で高齢者の見守りを
- ② 防災行政無線放送でラジオ体操を
- ③ 高校卒業まで医療費を無料に

片岡清則・・・17P

- ① 3区町営住宅は車の行き違いが課題
- ② 町営住宅は町民が移れば問題だ
- ③ 広域事務組合購入の土地の利活用は

斎藤政広・・・18P

- ① 地域おこし協力隊の定住への取り組み
- ② 延長保育の時間を延ばせないか
- ③ 暗い場所と外灯の調査をしないか
- ④ 緊急時の職員への連絡は

高橋丈一・・・19P

- ① 埼玉県深谷小学校の英語授業に学べ
- ② 鳥獣被害対策実施隊の活動状況は
- ③ コミュニティスクールへの関わり
- ④ 職員給与削減拒否の補助金の影響は

一般質問は裏面16ページから

優良賞

総合9位 を獲得

第28回町村議会広報全国コンクール



優良賞の議会だより104号

全国入賞議会 (応募総数222紙)

最優秀賞	岩手県金ケ崎町議会	奨励賞	宮城県川崎町議会
優秀賞	宮城県大和町議会	//	埼玉県寄居町議会
//	群馬県吉岡町議会	//	兵庫県猪名川町議会
//	山形県庄内町議会	//	広島県神石高原町議会
優良賞	宮城県利府町議会	//	岩手県西和賀町議会
//	岩手県岩泉町議会	//	福島県猪苗代町議会
//	愛知県幸田町議会	//	山形県大石田町議会
//	山形県川西町議会	//	徳島県勝浦町議会
//	高知県越知町議会	//	北海道福島町議会
//	新潟県聖籠町議会	//	青森県外ヶ浜町議会

表紙フォトグランプリ賞 京都府久御山町議会

第28回町村議会広報全国コンクールで、おち町議会だより104号(平成25年5月1日発行)が「優良賞」を獲得し、平成17年度から9年連続入賞です。

これからも、より一層、町民の皆様に関生まれ、分かりやすく読みやすい「議会だより」の作成に努めます。



市原静子 議員

高齢者対策

事業者の協力で見守りを

協定を結び情報が入る 住民課長



こんにちは、今日の体調はいかがですか

問 1人暮らしの高齢者の孤独死や病気が発生している中で、多くの事業者の協力で見守り支援の仕組みを導入すべきであるが、考えを聞く。

また、高齢者の異変に気づき、連絡する電話番号を記載したシールを協力事業者のバイクやヘルメット、車などに張る考えはないか。

岡林住民課長 民生委員は、高齢者の現状把握、1人暮らしの定期訪問、

配食サービス、愛の一声運動をしている。

そのほか、高知新聞販売所、コスモス農協、四国電力の検針従業者、サンプラザ移動販売と見守り協定をしており、気にかかると高齢者や支援が必要なときは地域包括支援センターや社会福祉協議会に情報が入り、職員が対応している。

要支援者宅には、緊急時の連絡先などの電話番号が備えてあるので、シールは必要ない。

防災行政無線

ラジオ体操の放送を

要望と理解が必要 総務課長

問 防災行政無線放送は、町民への緊急通報や行政のお知らせなどで大変役に立っている。

町民の健康増進のため、時間を決めてラジオ体操を放送してもらいたいとの声があるが、実施できないか。

片岡総務課長 県内では、7市町村が実施しているが、合併前の旧町村でやっていったものを続けているようだ。

本町では、通常の行政放送やチャイムの音、火災時の緊急放送でも苦情がある。

健康のためには良いと思うが、今は実施する考えはない。多くの住民からの要望と理解があれば検討する。



戸別受信機で確かな情報を

高校卒業まで無料に

問 平成23年度に中学校卒業まで医療費を無料にしたが、子育て家庭の経済的な負担はまだ大きく、高校卒業まで無料にできないか。

県内状況見て検討

岡林住民課長 全国では実施している自治体もあるが、県内ではないので、その状況を見て検討する。町内の高校生は130人くらいで、医療費助成は、安心して暮らせる環境づくりになるが、どこまで支援していくのか総合的に考えなければならぬ。

3区町営住宅

車の行き違いが課題になる

梅ノ木川から西へ通行 企画課長



住宅西側からの進入路が整備されている



片岡清則 議員

問 3区の通り（町道下渡線）は、車の行き違いに個人の庭へ入らないといけない所がある。50戸の町営住宅ができれば、車が増えて問題になると思うが、解決策はあるのか。

中内企画課長 町道下渡線の森下商店から越知郵便局までは、車の行き違いが難しいため、そちらへは出ないようにする。西側の進入路は幅員が5メートルあるので、梅ノ木川を渡って補助グラウンドを回り、町道越知今成線を通って国道に入りするルートをお願いする。

通行の制約は無理

問 西側へ車の通行を制約するのは理想だが、徹底するのは難しいと思う。大きい車がバックしないといかんようでは駄目で、今後の課題として考えてもらいたい。

梅ノ木川沿いを改修するのが早道

吉岡町長 財政状況を考えて解決していく。3区の道よりは梅ノ木川沿いを改修するのが早道と思う。

良い方法を考える

片岡総務課長 住宅ができたら確かに混雑が予想される。道路担当課とも協議して、住民とも話し合っていて、住民とも話し合っていて、良い方法を考えたい。

町民の移動が問題

問 新しい町営住宅ができればそっちへ移りたいとの声がある。町内の人が民間住宅から移動すれば大きい問題になるのではないかと影響ないようにする

中内企画課長

民間業者に確認したが、現在は空き部屋は少ないとのことだった。

広域事務組合

荷稻（佐川町）の土地の利活用

評価1割以下で解決策ない 町長

問 高吾北広域事務組合が、佐川町荷稻に焼却灰の処分場を計画し、土地を1280万円で買った

人口減に歯止めをかけ、人口6000人を目指す政策であり、それを理解してもらえない。町外にPRして、良いバランスで町内外の人が入居し、できるだけ影響がないようにしたい。

が、周辺地域の反対で中止になり、今は竹やぶに なっている。本町は328万5000円を負担しているが、町民の貴重な税金で買った土地はそのまま、住民への説明もない。

今後、売却や利活用の考えはないか。

吉岡町長 平成4年に広域事務組合議会の議決を得て購入している。その後、特別委員会で土地の扱いを議論し、処分場は断念している。この土地は、山の中の窪地で、転売の話も決まらずに、草刈りなどをして管理している。

再評価では購入額の10分の1にもならないというところで、現時点での解決方法はない。



議員 斎藤政広

地域おこし協力隊

定住への取り組みは

全力でサポートする 企画課長

問 地域おこし協力隊の活動と地域とをつなげる方法はどのようにしているのか。
役場等の業務の手伝いだけではいけないと思う

が、仕事の内容は事前に十分な打ち合わせをしているのか。
また、定住には生活の基本となる収入が必要だが、希望に沿う取り組みはしているのか。

中企画課長 隊員は3人で、各地域や学校の行事に参加するほか、夏場は観光協会が主催するラフティングのガイドツアーに協力、おち駅での販売促進などを行い、有機農業の研修会などへも参加している。
各地区の代表の人などに紹介して、地域とつなげている。
仕事は、採用時の面接で話し、その後は県内の隊員同士の会などで意見交換をしている。
定住に向けては、就職支援が必要であり、任期3年のうちに定住してもらえよう全力でサポートしていく。

延長保育

保育時間を延ばせないか

子ども子育て支援計画で 教育長

問 保育園の延長保育の時間を延ばしてもらいたいとの要望があるが、把握しているか。
子育て支援が充実した町になれば定住につながると思うが、卒園から小学校入学までの間も保育することはできないか。

山中教育長 延長保育は午後6時までだが、午後6時半までや午後7時までの要望が9件寄せられており、今後策定する「子ども・子育て支援計画」で対応策を考える。また、卒園から3月31日までには保育園で無料の「お困り保育」を行っており、4月1日から小学校入学までは学童保育を利用できるようにしたい。



お帰りはみんなで仲良く(保育園)

暗い場所と外灯の調査を



外灯が設置される小学校グラウンド付近

問 町内の外灯は、役場の管理と地区の管理、商工会の管理などがある。夜間巡回して死角や暗い場所を調べて地図上に入れ、外灯の全体像を把握できるようにできないか。

吉岡町長 一目瞭然になるので調査する。スズラン灯のLED化は話し合っている。
調べる必要がある

片岡総務課長 管理がまちまちで全体を把握していないため、一度調べる必要がある。

小・中学校間に増設

山中教育長 町民総合運動場から県道までの間は球切れがあり修繕した。中学校から小学校の間は暗いので、1カ所増設する。

その他の質問

問 災害や火災など、緊急時の職員への連絡はどのようにしている。

答 状況により基準があり、火災サイレンでは課長補佐以上が登庁する。また、緊急メールや携帯電話等で連絡する。

学校教育

深谷小の英語授業に学べ

英検3級50%以上を目指す 教育長



英語教育で国際人を目指す



高橋文一 議員

問 文科省は英語学習を2018年に小学3年生から始めるようだが、埼玉県の深谷小学校はすでに5年前から行っており、小学5年生になると日本

語は使わず、英語だけの授業をして、子どもたちのほとんどが英語を理解しているとのことだ。
本町の現状と今後の取り組みを聞く。

山中教育長 本町では、保育園から中学校まで、それぞれの英語授業や行事などにALT（外国語指導助手）を派遣して指導しており、昼休みには気軽に英会話ができる英語サロンも開いている。
英語は繰り返し話すことが重要であり、今の時間を減らさないように考えている。
平成25年度の県の学力テストでは中学校の英語は県平均より15%高い結果となっており、成果が表れている。

今後は、独自の目標を持って保・幼・小・中の系統立った英語教育を実施し、中学校卒業時には英検3級を50%以上が取得できるようにしたい。

鳥獣被害対策

実施隊の活動状況は

わなや侵入防止柵の設置

産業建設課長

問 鳥獣被害対策実施隊の講習や予防対策、今後の活動を聞く。
また、アナグマによる被害がはじめているが、被害対象にできないか。

國貞産業建設課長 現在の隊員数は32人である。

25年度は5人編成で、佐之国地区でわなの設置や追い払い、被害状況や進入経路の調査を行った。20〜30人集まれば町独自で講師を招いて講習会を開くことができる。

予防対策は侵入防止柵などで対応している。26年度は、5〜10人編成で、年間10回程程度の活動を計画している。

アナグマは調査して、被害が多く、条件に合えば検討する。



イノシシ捕獲用のおり

コミュニティ スクールの活動

問 コミュニティスクールへの教育委員会の関わりと指導目標を聞く。

地域と一緒に育てる

山中教育長 25年度に文科省の研究指定を受け、小・中学校で地域とともにある学校を目指して研究し、27年度から本格実施する。
保護者や地域の意見を尊重して、地域と学校が一緒に子どもを育てる環境づくりを始める。

教育委員会は学校を管理するというより生徒や教職員を支援することに取り組んでいく。

その他の質問

問 職員の給与削減を拒否したが、補助金の影響はないか。

答 試算では、400万円余りの減額になる。

施設の拡充が図られた

総務教育常任委員会（委員長・山橋正男）6人は、2月19日に広域消防庁舎や本の森図書館などを視察調査しました。



消防業務の中枢である通信指令室



研修室は約100人収容可能

最短時間で出動できる

広域消防庁舎は総額4億2404万円で改築し、屋根材一体型の太陽光発電を備える。

仮眠室から装備室、車庫へと一連でつながる部屋の構造で、最短時間で出動が可能である。

食堂や休憩室、トレーニング室なども完備し、職員の待遇改善が図られている。

消防業務を知ってもらうため、庁舎の見学などの啓発活動にも取り組んでもらいたい。



非常食などを確保する

備蓄倉庫が町民会館南側に完成し、本年度は食糧1000食、簡易トイレなどを購入する。

その後、炊き出し用品や日用品、衛生用品なども確保する。

倉庫前は非常時に車が混雑しないよう整備する必要がある。

安全管理を徹底せよ

3区の町営住宅建設現場は学校や保育園に近いが、現場へ容易に立ち入るため、安全管理の徹底を求める。

竹やイチョウなどの落ち葉が排水管などに詰まらない構造が望まれる。



たばこの吸い殻や空き缶も見られた



書籍の充実で来館者が増加

携帯やネット検索を可能に

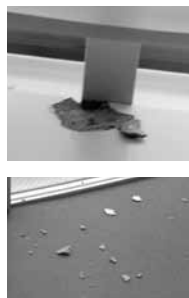
本の森図書館は、さまざまな新刊を納入し、漫画や新聞も備えて、改築前と比べて利用者は大幅に増えている。

ホームページ開設とインターネットや携帯電話での検索や予約ができる対策が求められる。

補助プール上部のコンクリートが欠落

越知中屋内運動場は補助プール東側上部のコンクリートが一部はがれ落ちており、早急な補修と原因究明を求める。

1階のランニング場と補助グラウンドの間のはがれが悪いので、水路などの改善策が必要だ。



はがれたコンクリート片



水路が必要

道路脇の安全性が向上

産業建設常任委員会（委員長・高橋文一）6人は、2月21日に道路改良工事や舗装工事、水道工事などを視察調査しました。



蓋掛け側溝と舗装止めで舗装の長持ちと道幅が広がる



舗装止めは有効な手段

町内全域で側溝改修や舗装工事が行われている。道路両側は舗装止め構造物と蓋掛け側溝が設けられ、路肩の安定と道路脇の視認性が向上し、舗装の劣化やひび割れを防ぐ有効な手段である。他の工事箇所でも採用することを望む。



不安のない水の供給を

シデノクボ・本桑敷地区の水道整備は安定した生活用水の確保が期待され、維持管理も楽になる。新しい取水箇所から微量のマンガンを検出し、ろ過池が必要となったが、完成後は不安のない水の供給が望まれる。



地区の水道管理が楽になる



広がった道路は走りやすい

カーブミラーは再利用を

町道山室線改良工事は、急カーブが多かった道路を付け替えて安全性が向上した。

旧道のカーブミラーは新設道へ再利用できる。



町民の雇用が望まれる
ミツバ栽培で本町の農業法人サンワファーム合同会社が、佐川町に耐候性ハウスを建設する。事業費9940万円のうち2分の1が国の交付金。町民の雇用と後継者育成を期待する。

7.4m×69mが5連棟

国道の迂回路として期待
町道深瀬線の改良工事は、仁淀川町境界まで延伸すれば、国道33号の迂回路としての活用も期待される。



全線改良が待たれる深瀬線

ニーズに合った交通体系を築け

住民や関係団体を交えて問題解決を

高齢者を中心とした交通弱者対策を研究するため、これまで、全議員で広島県や鳥取県の先進地視察や特別委員会での町や大豊町を視察し、昨年9月定例会と本年3月定例会で報告を行い、将来に向けた地域交通の研究を進めるよう執行部へ提言しました。

先進町に学べ 町の取り組み

これまで視察を行った広島県神石高原町、鳥取県伯耆町、いの町、大豊町は、いずれも住民や交通機関関係者などで組織する「交通会議」などを設置し、国などの関係機関とも協議、研究を重ね、交通弱者の足の確保を実現している。

先進町の取り組みを参考に、役場内部の検討会だけでなく、住民や関係団体等を交えて、問題解決のために研究を進めるよう提言した。

※今後の計画
患者バスを「町民バス」に変えて運行する。
バスの小型化や運行路線の見直しも検討する。

町民バス（患者バスから移行）



民間路線バス



ハイヤー



スクールバス



スクールハイヤー



デイサービス



有料でも構わない

議会と住民との懇談会では「車を運転できない高齢者は買い物や通院もできなくなる」、「有料でも構わない」といった意見があった。

執行部のアンケート調査でも「多少料金を払ってもよい」、「市街地に行く方法がない」、「緊急時にはハイヤーが必要」などの回答があり、ハイヤーやバスの存続を望む声は大きい。

住民を交えた研究を

患者バスへの無料の一般混乗が常態化すると有料化は難しくなる。

住民、利用者、交通事業者などを交えた協議会や交通会議などを立ち上げ、ハイヤーのデマンド方式やバスの有料化、ハイヤー業者の存続などを研究し、真に利用者のニーズに合った、将来にわたって続けられる地域交通体系を築くべきである。

本委員会は引き続き調査を継続する。

町にはいろいろな交通手段があるが、誰もがいつでも自由に利用できることが望まれる

あれはどうなっちゅうが？

柴尾・女川間の改良

岡林(学)議員(平成23年12月)県道柳瀬越知線の女川地区は、道幅が狭い。ルート変更の計画は。

産業建設課長 柴尾と女川地区で検討を重ね、住民アンケートも行った。

23年度中に測量を行い、計画ができれば地元説明を行う。

岡林(学)議員(平成24年3月)女川地区へ説明した後の状況は。

産業建設課長 四つの案が示され、県が最終的なルートを決めて、3月末に説明してもらう。

24年度はルートを決定して用地交渉と測量を行う。

(改)藤原議員(平成24年6月)県道柳瀬越知線の柴尾・女川間の改良計画はどうなっている。

工事は26年度以降

産業建設課長 工事は26年度以降になると聞いている。

処理状況

本年度にルート決定

これまでルート案を作成し、24年3月と25年10月に地元説明会を実施している。

26年度は、用地調査とルート(道路線形)の最終調整、詳細設計を行い、27年度には用地買収を始める予定である。



県道改良が待たれる女川地区

平成26年度予算

会計名	予算額	前年度比
一般会計	12億6270万円	3億2693万円
特別会計	特別養護老人ホーム	12億4733万円 △1981万円
	養護老人ホーム	1億1555万円 △321万円
	障害者支援施設	1億7998万円 1388万円
	ふるさと市町村圏	3270万円 247万円
合計	28億3826万円	3億2026万円



定例会(3月3日)

平成26年度一般会計

衛生センター改修に
4億1500万円

消防救急デジタル無線
整備工事

契約の金額
4億4776万8000円

契約の相手方
・富士通ゼネラル四国支店

支店長 中井孝司

昭和41年稼働以来48年が経過し、老朽化が進んでいるため、平成27年6月末完成を目指し、改修工事を行う。

本年12月末までに工事を終わらせ、来年4月から本格運用を行う。

議会です
こんにちは

ワラビ採りが 楽しい



段ボール箱の下には松の葉を敷く



4月7日に、大平甘草の古味光恵さんが、ワラビの出荷作業をしていたので取材させていただきました。毎年春になるのを楽しみにしていましたが高齢になり、ご主人の介護をしながら、手間のかかる作業が大変とのこと。初出荷は3月19日で、昨年よりは少し早かったそうです。

ゆでて出荷する人もいますが、光恵さんは、生のまま出荷しています。

1束200gを20束、4kgを1箱に詰めます。Aランクと少し開いているBランクがあるようです。

休みには家族にも採ってもらい、多い時には4箱出荷したそうです。出荷初めは1束が250円くらいしていたようですが、まだ手元には入っていないとのこと、精算を楽しみにしておられました。

光恵さんは、いつも議会だよりの発行を楽しみに待っておられ、また道路もきれいになり大変喜んでいました。



長さは30cmまでにそろえる



庭先にはセンマイも干されている

議会を傍聴しませんか
3月定例会の傍聴者は延べ7人でした。次の定例会は6月です。大勢の傍聴をお待ちしています。

編集後記

議会だよりが議会広報全国コンクールで9年連続入賞し、賞状と楯を目にすると、メンバーの一人としてとても嬉しい半面責任の重さを感じている。

最近では県内外から多くの議会広報委員が視察に見えられ、何とか吸収して読みやすくしたいと前向きであったり、それほど熱心さがうかがえなかったり、上から目線で発言されたりで、こちらもいろいろと学ばなければならぬと思っている。

研修会には何度も参加し、良いところは積極的に取り入れ、指摘箇所は素直に聞いて改善し、100点ではないが精一杯努力した結果、今の「議会だより」があると自負している。そして、事務局の協力にも感謝している。
《市原》

- 編集・発行責任者 議長 岡林 幸政
- 議会広報常任委員会
- 委員長 岡林 学
 - 副委員長 斎藤 政広
 - 委員 西川 晃
 - 委員 高橋 丈一
 - 委員 市原 静子
- ※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。